

第 124 回春期大会テーマセッション テーマ案 募集

大会運営委員会では、第 124 回春期大会（平成 25 年 5 月 18 日（土）～19 日（日）、富山大学）の大会の活発化を図る目的で、この大会におけるテーマセッションのご提案をお願いすることになりました。奮ってご応募ください。

ご応募いただいたテーマ案は、大会運営委員会にて、10 月中旬までにテーマ案採択可否を決定のうえ、11 月末 HP 掲載、11、12 月号会誌「軽金属」掲載で講演募集を会告する予定です。

【第 124 回春期大会テーマセッション応募内容】

テーマ案名

提案趣旨（400 字以内、下記ご参照）

世話人氏名・所属

【応募方法】

上記内容を、「第 124 回春期大会テーマセッション応募」と明記して、9 月 28 日（金）までに、事務局 ohzono@jilm.or.jp 並びに大会運営委員長 genjiro.motoyasu@it-chiba.ac.jp 宛にお送りください。

以上

【提案趣旨例（第 114 回春期大会テーマセッション）】

テーマ：「軽量化および高機能化のための異種材料の接合」

趣 旨： 物づくりに欠かせない接合技術も高精度化や高機能化のために用いられることが多くなり、同種材料の接合のみならず異種材料の接合が重要な検討課題とされている。また、自動車を始めとした輸送用機器などの軽量化には従来使用されている鉄鋼材料を軽金属材料に置き換える方法とともに、両者を接合して軽量化を実現する方法などが検討されている。異種材料の接合には、レーザ溶接などの溶融溶接、摩擦圧接、摩擦攪拌接合などの固相接合、リベット、セルフピアッシングリベットなどの機械的接合や接着など多くの方法があげられるが、それらの方法の特徴を実例や研究成果を通して再認識することで今後の軽量化などを検討する上の一助となればと考え、本テーマセッションを提案する。

世話人：加藤数良（日本大学） 脇坂泰成（ホンダエンジニアリング㈱）
熊谷正樹（住友軽金属工業㈱）

テーマ：「軽金属板材の集合組織制御技術」

趣 旨：近年、自動車および電気機器への軽金属板材の使用が増加しており、成形性改善のための集合組織制御が重要度を増している。アルミニウムでは深絞り性および曲げ加工性の改善、リジングの抑制等に関して、マグネシウムやチタンでは稠密六方晶構造に起因した成形加工上の問題に関して、活発な研究が行われている。本テーマセッションでは、全ての軽金属材料を対象として、集合組織制御の基礎となる変形・再結晶・変態集合組織の形成機構の解明、集合組織と材料特性の相関関係の実験的・理論的導出、集合組織制御を目的とした加工・熱処理プロセスの最適化について幅広く講演を募集いたします。奮ってお申し込み下さい。

世話人：井上博史（大阪府立大学） 福富洋志（横浜国立大学） 高山善匡（宇都宮大学）
関 史江（東京大学）